

令和5年度 第3回 奥山小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年10月4日（水） 15:00～16:30
- 2 開催場所 奥山小学校 4階会議室
- 3 出席委員 猿田 重雄、河村 壽子、仲田 伸吾、金原 満久、杉山 晴久
- 4 欠席委員 野沢 正敏、高田 直機
- 5 学 校 伊藤 孝明（校長）、黒柳 泰行（教頭）、荒谷 朋子（CSディレクター）
- 6 教育委員会 牧野 知子（教育総務課）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 荒谷 朋子
- 9 議長の選出

司会の教頭から議長の選出について委員に意見を求めたところ、仲田委員が推挙され、全員異議無くこれを承認した。

10 協議事項

- (1) 前半の取組の振り返り
- (2) 後半の方向性の確認
- (3) その他

11 会議記録

司会から、委員総数7人のうち5人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

また、会議に先立ち、前回会議録の確認をお願いした。

(1) 前半の取組の振り返り

教頭から1学期の教育活動についての保護者からのご意見について説明した。

- ・ マスクが外れて子供たちの笑顔が見えるようになり良いと思う。運動会の種目について、検討することは良いと思う。地域とのふれあいが少なかったり、ほぼ走る競技だったりしたのは気になった。市P連の会議に行った際、他校の話聞いて人数が少ないと、やりたくてもやれない事が出てくると感じた。（金原委員）
- ・ 複式学級での子供同士のトラブルはどのようなものだったのか。いじめなどにつながらないか不安。（杉山委員）
 - 座り方が悪かった子が転んでしまい、それを見て笑ってしまう子がいた。（教頭）
 - ここからいじめや、親同士のトラブルなどに発展しないことを願う。（杉山委員）
- ・ 全国学力・学習状況調査の結果は国語・算数とも今後の書評としてみていけば良いと思う。子供たちが狭い世界（奥山の中）だけではなく、外とのつながりを今後も持てるようにして欲しい。コロナで世の中は良い面でも悪い面でも変化した。リモートなどは良い面だが、対面的なつながり（地域など）がうすれてきている。運動会で地域の人が入れたことは良かった。接することに価値がある。（猿田委員）

- ・ 人数も少ないので、子供へは目が届いているのではないかと思う。小学校で不登校だと、中学校でも不登校になりやすい。自分の居場所があるようにしてあげて欲しい。運動会は、今までのものを思い描いていると難しいと思う。小規模校ならではの、できることを探っていけると良いと思う。全校リレーなどは、子供たちが順番をみんなで考えるなども面白いと思う。「みなくる」で宿題を見る時など、わからないと、考える前に人に聞こうとする。問題文を読む前に聞いてくる子もいる。宿題＝勉強ではなく、少しでもプラスで何かやれるようになると良い。5年生が自分たちで決める宿題をやっていて良いと思った。(河村委員)

(2) 後半の方向性の確認

教頭より、後半に向けて担任からの要望を説明した。

- ・ 家庭科のボランティアをしてくれた方にキャラクターの修繕も頼めないか。資源回収のコンテナ常設は良いと思うが、最終日などに地域の回収も必要だと思う。(金原委員)
 - ・ ボランティアは早めに言ってもらえれば、調整はできると思う。(河村委員)
 - ・ 保護者や祖父母などへのボランティアを依頼してもいいのでは。(金原委員)
- ぜひコミュニティ・スクールを活用していきたい。(校長)
- ・ 協議会でもできることをぜひ考えていきたい。(猿田委員)
 - ・ どのボランティアが早速必要か教えて欲しい。地域への発信も必要。(河村委員)
 - ・ 朝の交通ボランティアは民生委員などがやっている。(猿田委員)
 - ・ 元自治会長なども付き添いをしてやっている。(杉山委員)

12 その他報告事項等

(1) 今後の予定

第4回運営協議会

日時 令和6年2月16日(金) 13:00~15:00

内容 授業参観、学校関係者評価、次年度の学校運営方針説明、
本年度の振り返り

(2) 次回議長の選出

次回の議長は高田委員と決定した。